

(参考資料)

○ 議会議員全員協議会（11/2 開催）における人口ビジョン及び総合戦略（素案）に対する意見

(Q1) 人口の将来展望において、平成 22 年の国勢調査人口を基準としている。直近の住民基本台帳人口がわかっているのに、なぜ 5 年前の人口をベースにするのか。直近の住基人口を使った方が、より正確な推計ができるのではないか。

(A) 国立社会保障・人口問題研究所の将来人口推計は、国勢調査をもとにしている。また、地方御交付税の算定基礎となる人口においても、原則として国勢調査人口が基礎となっている。

国勢調査人口と住基人口の差をみると、都市部では国勢調査人口が多く、地方では住基人口が多い傾向にある。よって、国勢調査人口が実際の居住している人口を反映しているものと考えられる。

(国勢調査人口と住民基本台帳人口の比較)

| | 平成 12 年 | 平成 17 年 | 平成 22 年 | 平成 27 年 |
|------------------|----------|----------|----------|----------------|
| 国勢調査人口 (10/1 時点) | 32,485 人 | 31,079 人 | 28,680 人 | (推計値) 26,487 人 |
| 住基人口 (9/30 時点) | 33,218 人 | 31,751 人 | 29,352 人 | 27,268 人 |
| 差 | △733 人 | △672 人 | △672 人 | △781 人 |

(Q2) 10 月末で人口ビジョンを策定し、公表している市町村が見られる。雫石町をみると、2040 年の社人研推計 11,254 人に対し、人口展望は 15,251 人と 3,997 人増やす目標を立てている。他市町村も参考に、もう少し目標を高く設定してはどうか。

(A) 類似団体の人口展望を参考とすることも必要ではあるが、盛岡広域圏内市町に限ってみれば、滝沢市以南と北部市町の置かれている状況には大きな差がある。

本市の人口展望は、これまでの人口推移等のデータを分析し、2040 年に向けて、出生率や社会増減の数値目標を立てて試算した結果として示したものの。

(雫石町との比較)

(1) 人口の推移と将来人口展望の比較

| | 2040 年 | | | 人口の推移 | | |
|------|----------|----------|----------|----------|----------|-------------------|
| | 社人研推計 | 人口展望 | 差 | 1980 年 | 2010 年 | 差 |
| 八幡平市 | 16,465 人 | 18,800 人 | +2,335 人 | 34,926 人 | 28,678 人 | △6,248 人 (△17.9%) |
| 雫石町 | 11,254 人 | 15,251 人 | +3,997 人 | 18,696 人 | 18,033 人 | △663 人 (△3.5%) |

(2) 平成 25 年における人口増減比較

| | 自然増減 | | | 社会増減 | | |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 出生 | 死亡 | 出生/死亡 | 転入 | 転出 | 転入/転出 |
| 八幡平市 | 149 人 | 418 人 | 35.6% | 606 人 | 778 人 | 77.9% |
| 雫石町 | 93 人 | 239 人 | 38.9% | 409 人 | 480 人 | 85.2% |